

## 第62回静岡県保育研究大会開催要綱

### 主 題

「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」  
を目指して

### 1 開催の趣旨

令和3年の出生数は国の推計より6年早く81万人あまりとなり、少子化の加速が鮮明になっています。地域差も大きくなり、待機児童がいる地域とそうでない地域、とそれぞれの地域の特性に応じた子育て支援を進めていく必要性が出てきています。また、新型コロナウイルス感染症は、今後社会にもたらす影響がどのように変わっていくか予測困難であり、対応は長期化しています。

こうした中、保育所・認定こども園等は地域で最も身近な子育て支援の拠点として子どもの育ちを保障し、地域の子育て文化を育み、地域を元気にしていくための積極的な取り組みが求められており、私たち保育関係者は自らの使命と役割を自覚し、より質の高い保育を目指すことで、子どもの最善の利益を保障する明確な方向性を打ち出していくことが必要です。

本大会は、保育の社会的意義と役割、新しい生活様式や人口減少の中での保育の実践などについて議論を深め、今後の保育の質と専門性の向上とに寄与することを目的に開催するものです。

**2 開催日** 令和5年1月27日（金）

**3 会 場** アクトシティ浜松（浜松市中区板屋町111-1 電話053-451-1111）

**4 主 催** 静岡県保育連合会・静岡県保育士会

**5 後 援** 静岡県・浜松市・静岡県社会福祉協議会

**6 大会運営委員**

委員長	静岡県保育連合会会長
副委員長	静岡県保育士会会長
委員	静岡県保育連合会副会長
	静岡県保育士会副会長及び支部長

## 7 参加対象者及び参加人員

保育所・認定こども園等の施設長及び職員、保育行政関係者等  
約600人

## 8 研究方法

分科会において、静岡県保育連合会及び静岡県保育士会から選出された発表者の発表をもとに、参加者が討議を行い、学識経験者である助言者の助言を得て、分科会のテーマに即した研究を行う。

## 9 日 程

9：30～	受 付
10：00～10：30	開 会 式（中ホール）
10：30～12：00	分 科 会
12：00～13：00	昼 食
13：00～15：15	分 科 会
15：15～15：30	閉 会 式（中ホール）

## 10 分科会研究テーマ

分科会	テ ー マ
第1分科会	新たな時代の保育実践 ～すべての子どもにむけて～
第2分科会	配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて
第3分科会	保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する
第4分科会	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて
第5分科会	子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた 関係機関とのネットワーク
第6分科会	家庭や地域との連携による食育の推進
第7分科会	保育の社会化にむけて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～
第8分科会	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

(1) 各分科会に発表者のほか、議長、助言者（学識経験者）、記録者を置く。

(2) 関東ブロック大会議長・発表者の本県割当

今回大会では、令和5年度（第63回）大会への派遣者を選出する。

令和5年度（第63回）関東ブロック保育研究大会（横浜市大会）

「議長」第8分科会 「発表者」 第2分科会及び第5分科会

## 11 分科会会場・定員

分科会	会 場	定員（人）
第1分科会	コンgresセンター 31会議室	180
第2分科会	コンgresセンター 41会議室	180
第3分科会	コンgresセンター 43会議室	60
第4分科会	コンgresセンター 22・23会議室	39
第5分科会	コンgresセンター 21会議室	30
第6分科会	コンgresセンター 53・54会議室	60
第7分科会	コンgresセンター 44会議室	30
第8分科会	コンgresセンター 52会議室	21
計		600